* 散歩　●

記入日：　　　年　　　月　　　日　　記入者：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 項　　　　目 | チェック欄 |
|  | ※当日までに、散歩計画書を提出する。（区役所の地域安全対策課にパトロールを依頼）注※ |  |
| １ | 前日または当日、現場に下見に行き状況を把握する。 |  |
| ２ | 帰所時間、経路、行き先、こどもの人数、引率者について再度確認をする。 |  |
| ３ | 散歩用リュックサックに、携帯電話･救急用品･メモ帳･筆記用具は必ず常備し、保育士は防犯ブザー･笛を持つ。 |  |
| ４ | こどもの心身の健康状態を把握し、散歩参加の可否を判断する。 |  |
| ５ | 天候、目的地により衣服の調整をし、帽子を被せる。目的地によっては、虫さされやケガ予防のため、長袖長ズボンを着用する。 |  |
| ６ | 靴が足の大きさにあっているか確認し、左右履き違えていないか確かめる。 |  |
| ７ | バギー、避難車の使用前後に、パンクやネジのゆるみがないか、ブレーキ作動に異常はないか点検する。適宜油をさす、清掃を行うなど安全保持に努める。 |  |
| ８ | バギーに乗せたら安全ベルトをし、ベルトがない場合は安全が保てる人数を考えバランスの取れるような乗せ方をする。 |  |
| ９ | 出かける前に、デジカメで全員の写真を写す。 |  |
| １０ | 保育士は、こどもの列の前後に位置し車道側、こどもは内側を歩く。（目的地・人数により、列の中央にも位置する） |  |
| １１ | 歩道の切れ目では、必ず停止し左右を確認するなど、安全に歩くためのルールを知らせる。また、歩道の白線内、ガードレールの内側を通行する。 |  |
| １２ | バギーに乗せた時は、指・腕・頭を出して道路上の物に挟んだり、ぶつけたりしないよう注意する。止まっている時はブレーキがきちんとかかっていることを確認する。 |  |
| １３ | 列全体の歩くスピードを考え誘導する。 |  |
| １４ | 道路や公園に落ちているものを、拾わないように注意する。 |  |
| １５ | こども同士が手をつないでいる時は、引っ張り合って肘内障になることがあるので注意する。 |  |
| １６ | 人数確認は、複数の保育者で頻繁に行う。（出発時・途中・帰所時など） |  |
| １７ | 公園で遊ぶ際は地域のこどもも利用しているので、人数確認、遊び方に気を配る。 |  |
| １８ | 公園の遊具は必ずしも安全とはいえないので、年齢にあった遊具なのか、濡れてすべりやすくないかを十分確認してから使用する。 |  |
| １９ | 固定遊具の側には保育士が付き添い、こどもの安全を確認する。 |  |
| ２０ | ジュースの空き缶やタバコ、動物のフンなど危険な物がないか確認をする。 |  |
| ２１ | 池や川、用水路など水辺を通る時は転落しないよう見守る。 |  |
| ２２ | 犬や猫、鳥は見せるだけにし、触らない。 |  |
| ２３ | 公園や路上において、不審な状態がないか常に気を配る。 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

注※地域安全対策のパトロールについては、実施していない区もあります。

* 園外保育　●

記入日：　　　年　　　月　　　日　　記入者：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 項　　　　目 | チェック欄 |
|  | ※事前に行き先が年齢の発達に合っているかを検討する。園外保育先の下見を行う。 |  |
| １ | 当日の計画書を作成する。（雨天時の変更を含む。）災害が起こったときの避難先等を確認する。園外保育先でのケガ等に備え、近隣の病院を確認する。（診療時間・連絡先・経路等）行き先、こどもの人数、引率者、経路、帰所時間について確認をする。（医療的ケアやエピペン所持等、医療的な配慮が必要な児童の参加があり、看護師の同行が必要な場合は調整） |  |
| ２ | 電車・バス等、利用する交通機関に事前連絡をする。（区役所の地域安全対策課にパトロールを依頼する。）注※ |  |
| ３ | 保育士は防犯ブザー・笛を携帯するとともに、園外保育用リュックサックに、携帯電話･救急用品･メモ帳･筆記用具は必ず常備する。 |  |
| ４ | こどもの心身の健康状態を保護者から聞き取り、園外保育の参加の可否を判断する。（慢性疾患の薬以外の服薬が必要な場合は、園外保育には参加しない。） |  |
| ５ | 数日前からの天候を把握し、雨天時の対応を事前に保護者へ知らせる。 |  |
| ６ | 靴が足の大きさにあっているか確認し、左右履き違えていないか確かめる。 |  |
| ７ | 天候、目的地により衣服の調節を行い、帽子を被せる。目的地によっては、虫さされやケガ予防のため、長袖長ズボンを着用する。 |  |
| ８ | 個人情報に留意し、保育園名の入った名札をこどもの衣服の肩につける。 |  |
| ９ | 出発前にこどものリュックサックの中身を点検する。 |  |
| １０ | 出かける前に、デジカメで全員の写真を写す。 |  |
| １１ | 駅構内での階段の上り下りは、手をつながず個々のペースに合わせる。 |  |
| １２ | ホームでは、線路から離れ、乗降時は電車とホームの隙間に注意する。また、乗降時には必ず人数確認を行い、降車時は忘れ物がないかを確認する。（バスも同様。） |  |
| １３ | 電車・バス等、公共交通機関を使う場合は、マナーを守ることをこどもに知らせる。車内では支柱や手すりを持つなど、安全な体制が取れているか、体調の変化はないか、目を配る。 |  |
|  | ※歩き方、目的地等での項目は「散歩」のチェックシートと共通 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

注※地域安全対策のパトロールについては、実施していない区もあります。